

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成19年4月26日(2007.4.26)

【公開番号】特開2004-5640(P2004-5640A)
 【公開日】平成16年1月8日(2004.1.8)
 【年通号数】公開・登録公報2004-001
 【出願番号】特願2003-131369(P2003-131369)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

H 0 4 N 7/173 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/30 1 1 0 F

G 0 6 F 17/30 2 1 0 C

G 0 6 F 17/30 3 1 0 B

H 0 4 N 7/173 6 1 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月13日(2007.3.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 各種情報に対して情報単位ごとに固有の識別データを付与する一方で、情報管理装置もしくは他の外部装置が前記識別データに対応づけられた前記各種情報もしくはその関連情報を蓄積管理するとともに、前記各種情報のうち情報受領者がある情報を選択すると、その情報に固有の識別データを前記情報管理装置へ通信手段により送信し、前記情報管理装置が受信すると前記識別データを前記情報受領者に関連づけて登録蓄積し、前記情報受領者が通信端末から前記情報管理装置の管理情報にアクセスし、呼び出すことにより、前記情報管理装置もしくは前記外部装置から前記通信端末へ、前記情報受領者に関連づけて登録蓄積された識別データで特定される各種情報もしくはその関連情報を送信することを特徴とするデータ管理方法。

【請求項2】 各種情報に対して情報単位ごとに固有の識別データを付与する一方で、情報管理装置もしくは他の外部装置が前記識別データに対応づけられた前記各種情報もしくはその関連情報を蓄積管理するとともに、前記各種情報のうち情報受領者がある情報を選択すると、その情報に固有の識別データを前記情報管理装置へ通信手段により送信し、前記情報管理装置が受信すると、識別データで特定される各種情報もしくはその関連情報を、前記情報受領者に関連づけて登録蓄積し、前記情報受領者が通信端末から前記情報管理装置の管理情報にアクセスし、呼び出すことにより、前記情報管理装置から前記通信端末へ、前記情報受領者に関連づけて登録蓄積された各種情報もしくはその関連情報を送信することを特徴とするデータ管理方法。

【請求項3】 前記各種情報は、映像情報、または音声情報、または映像情報と音声情報、またはこれらの情報の参照データ、のいずれかを少なくとも有する情報であることを特徴とする請求項1または2記載のデータ管理方法。

【請求項4】 前記各種情報は、印刷物に掲載された情報であることを特徴とする請求項1または2記載のデータ管理方法。

【請求項5】 前記各種情報は、イベント会場で放映、放送、または公開される情報であることを特徴とする請求項1または2記載のデータ管理方法。

【請求項6】 映像情報、または音声情報、または映像情報と音声情報、のいずれかを少なくとも有する各種情報に対し前記各種情報の詳細情報となる参照データを付加した参照データ付き情報を、情報提供装置から情報受信装置へ放送または通信により送付し、前記情報受信装置に送付された前記参照データ付き情報の中から情報受領者がある情報を選択すると、前記選択された情報に固有の識別データを、前記情報受信装置から、もしくは前記情報受信装置の信号を受けた通信手段から、情報管理装置へ送信し、前記情報管理装置は前記識別データを受信すると、前記識別データで特定される参照データ付き情報もしくは参照データもしくは参照データに関連する関連データを前記情報提供装置もしくは他の外部装置から呼び出して前記情報受領者に関連づけて登録蓄積し、前記情報受領者が通信端末から前記情報管理装置の管理情報にアクセスし、呼び出すことにより、前記情報管理装置から前記通信端末へ、前記情報受領者に関連づけて登録蓄積された参照データ付き情報もしくは参照データもしくは関連データを送信することを特徴とするデータ管理方法。

【請求項7】 映像情報、または音声情報、または映像情報と音声情報、のいずれかを少なくとも有する各種情報に対し前記各種情報の詳細情報となる参照データを付加した参照データ付き情報を、情報提供装置から情報受信装置へ放送または通信により送付し、前記情報受信装置に送付された前記参照データ付き情報の中から情報受領者がある情報を選択すると、前記選択された情報に固有の識別データを、前記情報受信装置から、もしくは前記情報受信装置の信号を受けた通信手段から、情報管理装置へ送信し、前記情報管理装置は前記識別データを受信すると、前記識別データを前記情報受領者に関連づけて登録蓄積し、前記情報受領者が通信端末から前記情報管理装置の管理情報にアクセスし、呼び出すことにより、呼び出された情報に固有の識別データを前記情報管理装置から前記情報提供装置もしくは他の外部装置へ送信し、前記識別データで特定される参照データ付き情報もしくは参照データもしくは参照データに関連する関連データを前記情報提供装置もしくは前記外部装置から、前記情報管理装置を介してまたは直接に、前記通信端末へ送信することを特徴とするデータ管理方法。

【請求項8】 映像情報、または音声情報、または映像情報と音声情報、のいずれかを少なくとも有する各種情報に対し前記各種情報の詳細情報となる参照データを付加した参照データ付き情報を、情報提供装置から情報受信装置へ放送または通信により送付し、また、前記参照データ付き情報もしくは参照データもしくは参照データに関連する関連データを前記情報提供装置もしくは他の外部装置から情報管理装置へ放送または通信または所定の提供手段により送付し、前記情報管理装置へ送付された前記参照データ付き情報もしくは参照データもしくは関連データを情報管理装置が蓄積管理するとともに、前記情報受信装置に送付された前記参照データ付き情報の中から情報受領者がある情報を選択すると、前記選択された情報に固有の識別データを、前記情報受信装置から、もしくは前記情報受信装置の信号を受けた通信手段から、前記情報管理装置へ送信し、前記情報管理装置は前記識別データを受信すると、前記識別データで特定される参照データ付き情報もしくは参照データもしくは関連データを前記情報受領者に関連づけて登録蓄積し、前記情報受領者が通信端末から前記情報管理装置の管理情報にアクセスし、呼び出すことにより、前記情報管理装置から前記通信端末へ、前記情報受領者に関連づけて登録蓄積された参照データ付き情報もしくは参照データもしくは関連データを送信することを特徴とするデータ管理方法。

【請求項9】 映像情報、または音声情報、または映像情報と音声情報、のいずれかを少なくとも有する各種情報に対し前記各種情報の詳細情報となる参照データを付加した参照データ付き情報を、情報提供装置から情報受信装置へ放送または通信により送付し、また、前記参照データ付き情報もしくは参照データもしくは参照データに関連する関連データを前記情報提供装置もしくは他の外部装置から情報管理装置へ放送または通信または所定の提供手段により送付し、前記情報管理装置へ送付された前記参照データ付き情報もしくは参照データもしくは関連データを情報管理装置が蓄積管理するとともに、前記情報受信装置に送付された前記参照データ付き情報の中から情報受領者がある情報を選択すると、前記選択された情報に固有の識別データを、前記情報受信装置から、もしくは前記情報受

信装置の信号を受けた通信手段から、前記情報管理装置へ送信し、前記情報管理装置は前記識別データを受信すると、前記識別データを前記情報受領者に関連づけて登録蓄積し、前記情報受領者が通信端末から前記情報管理装置の管理情報にアクセスし、呼び出すことにより、前記情報管理装置から前記通信端末へ、前記情報受領者に関連づけて登録蓄積された識別データで特定される参照データ付き情報もしくは参照データもしくは関連データを送信することを特徴とするデータ管理方法。

【請求項10】 前記識別データは、(1)前記情報受領者が選択した時を示す情報、及び、(2)前記情報受領者が選択した情報を受信したチャンネルを示す情報、を少なくとも含むことを特徴とする請求項6乃至9のいずれかに記載のデータ管理方法。

【請求項11】 前記識別データは、前記情報提供装置から前記情報受信装置へ前記参照データ付き情報が送付される前に、前記参照データごとにもしくはその関連データごとに付与された固有のコードであることを特徴とする請求項6乃至9のいずれかに記載のデータ管理方法。

【請求項12】 前記情報管理装置は、前記情報受領者に関連づけて、識別データもしくは参照データ付き情報もしくは参照データもしくは関連データを、登録蓄積する場合に、さらに、選択した年月日を示す情報、番組を示す情報、番組ジャンルを示す情報、地域を示す情報、スポンサーを示す情報のうちの、すべての情報もしくはいずれか一つ以上の情報を、登録蓄積し、前記情報受領者が、通信端末から前記情報管理装置の管理情報にアクセスし、情報を読み出す際に、前記選択した年月日を示す情報、番組を示す情報、番組ジャンルを示す情報、地域を示す情報、スポンサーを示す情報のうちのいずれかを検索キーとして情報検索することを特徴とする請求項6乃至9のいずれかに記載のデータ管理方法。

【請求項13】 前記選択した年月日を示す情報、番組を示す情報、番組ジャンルを示す情報、地域を示す情報、スポンサーを示す情報を示す情報のいずれか二つ以上からなる検索キーのうち、過去の選択頻度の高いものから順に前記通信端末に表示されることを特徴とする請求項12記載のデータ管理方法。

【請求項14】 前記選択した年月日を示す情報、番組を示す情報、番組ジャンルを示す情報、地域を示す情報、スポンサーを示す情報のいずれか一つ以上からなる検索キーのうち、ある検索キーに属するキーワードは、過去の選択頻度の高いものから順に前記通信端末に表示されることを特徴とする請求項12または13記載のデータ管理方法。